

山科教会ニュース

2022年 4月 第374号

**あの方は死者の中から復活された。
そして、あなたがたより先にガリラヤに行かれる。 -マタイ 28:7-**

司祭 瀧野 正三郎

3月のトピックス

● 公開ミサの再開

四旬節第2主日(3月13日)から、山科教会での公開ミサを再開しました。まん延防止等重点措置の適用期間ではありましたが、新たな感染者数が高止まりではあるが横ばいであること、高齢者を中心に3回目のワクチン接種が進んでいることから、「再開」に踏み切りました。

四旬節という最も大切な時期に間に合ったことで、教会に集う皆様にも安堵の表情が見られました。



ルルドのバラが咲き始めました

● 『洛東ブロック合同四旬節黙想会』

『洛東ブロック合同四旬節黙想会』が、3月20日(日)に伏見教会(担当は桃山教会)で行われました。

ミサの後、瀧野神父様より「コロナ時代を生きる信仰 ～ともに旅をする～」と題して講話をいただき、その後『ゆるしの秘跡』をいただきました。

講話では、シノドスの旅(ともに旅をする)について、シノドスのテーマに最も関連性のある世界全体の計画の要素をいくつか紹介され、その実像を地域レベルでさらに充実させ、完成させる必要があることを、お話されました。

教皇フランシスコのことばの奥深さを、改めて実感したひと時でした。



● 高校生会『春の集い』に参加

『高校生会 春の集い』が、3月29日(火)に宇治教会で行われました。参加者は、リーダー7名、高校生10名で、福音朗読と神父様のお話の後、宇治川の畔を歩いて黙想、分かち合いを行ないました。

山科教会からは、西平 士紋君、高以来 陸君の2名が参加、冬の集いに続き対面での集いとなり、オンラインでは味わえない「一体感」を得ることができました。



『評議会』からのお知らせ

＜洛東ブロック司牧チームからのお知らせ＞

☆ ミサ・集会祭儀の再開にあたって

山科教会では、3月13日(日)からミサ・集会祭儀を再開しましたが、引き続きミサへの参加義務は免除されます。体調がすぐれないときや、感染に不安がある方は、躊躇なくお休みください。

主日ミサは、YouTube配信でご覧になれます。京都教区のホームページ(カトリック京都司教区)から『京都教区みんなの部屋』、『京都 みんなで捧げるミサ』で検索できます。録画での視聴も可能です。また、主日ミサの説教は、同じく『京都教区みんなの部屋』、『菅原神父のブログ「くまたくんの忘れない場所」』で、お聴きになることができます。

尚、ミサ・集会祭儀に参加される際には、引き続き感染対策を徹底いただくようお願いします。

☆ 聖週間のミサ予定

受難の主日(枝の主日)	4月10日(日) 9:00	司式:菅原神父様
聖木曜日(主の晩さん)	山科教会でのミサはありません(河原町教会のみ午後7時から)	
聖金曜日(主の受難)	4月15日(金) 19:00	司式:瀧野神父様
復活の主日(復活徹夜祭)	4月16日(土) 19:00	司式:瀧野神父様
※聖堂入口でローソクをお渡ししますので、ローソクを持って着席ください		
復活の主日(日中)	4月17日(日) 9:00	司式:瀧野神父様

☆ 集会祭儀について

Sr.ロサが、4月25日から約3か月間、休暇のため不在となります。不在中の第3日曜日は、集会祭儀ではなく、主日ミサとなります。

<役員会、評議会からのお知らせ>

☆ シノドスに向けた質問への回答 回答期限が、5月7日(土)に延長されました

2023年秋に開催される第16回のシノドス(世界代表司教会議)は、そのテーマが「ともに歩む教会」であることから、開催に向けての各国・各教区の準備が、シノドスの一部として含まれています。そのため、京都教区もローマ教皇庁シノドス事務局からの質問に、回答することになります。

シノドスの教会が福音を告げながら「ともに旅をする」ということは、今日、わたしたちの教会の中で、どのような形で起こっているかという問いで、10項目の質問があります。

二人以上のグループで分かち合ってください、それぞれの意見、回答を記録し、ご提出ください。

10項目すべてに回答する必要はありません。1項目だけでも結構です。

「ともに歩む」ことを、それぞれの置かれた状況で、どう生きているか振り返ってみる機会になるかと思えます。

詳しくは、聖堂後方テーブルにあります『シノドスに向けた質問への回答のお願い』を、ご覧ください。

☆ ミサ・集会祭儀終了後の清掃協力をお願い

ミサ・集会祭儀終了後、お使いになった座席と机の除菌清掃に、ご協力をお願いします。

各列の机の中央に除菌シートが置いてありますので、各自でお使いの範囲の除菌清掃を行なってください。使用済みの除菌シートは、聖堂後方のゴミ箱に捨てていただくようお願いいたします。

ミサ・集会祭儀以外の聖体訪問時にも、同様に除菌清掃していただくようお願いいたします。

★ 山科教会からの「お知らせ」は、毎週日曜日に更新されます。聖堂内のホワイトボードに掲示すると共に聖堂後方のテーブルにも置いてありますのでお持ち帰りください。

最新の情報は山科教会ホームページ(<http://www.cyamach.sakura.ne.jp/>)をご確認ください。

また、京都教区のホームページ(<http://www.kyoto.catholic.jp/>)もご参照ください。

2022年4月の予定

別紙、「2022年4月の予定表」をご確認ください。

過越しの3日間

キリストは救いのわざをとりわけその過越しの神秘によって成就されました。そのため、キリストが死を「過ぎ越し」て新しいのちに移られたことを3日間全体で記念する「聖なる過越しの3日間」は典礼暦年の頂点となっています。

「聖なる過越しの3日間」は、主の晩さんの夕べのミサに始まり、復活徹夜祭を中心として、復活の主日の「晩の祈り」で終わります。

—『カトリック教会情報ハンドブック』参照—

発行責任者

河原町・伏見・山科・桃山共同宣教司牧
洛東ブロック司牧チーム

編集:カトリック山科教会 広報部

住所: 〒607-8415

京都市山科区御陵中筋町3

TEL: 075-581-0719

FAX: 075-581-0760

URL: <http://www.cyamach.sakura.ne.jp>

2022年4月の予定

- ミサでの3密(密集・密接・密閉)を避けるために、間隔をあけてお座りいただくようお願いしています。後から来られる方の為、前方の席から着席いただくようお願いいたします。また、聖体拝領前には、手指の消毒を徹底していただき、備え付けのアルコール消毒液を15秒間すり込むようにしてください。

日	曜日	教会暦	行事予定	※都合により日程及び時間の変更もあります
1	金		週日ミサ 9:30 菅原神父様	レクチオ・ディヴィナ ミサ後
2	土			
3	日	四旬節第5主日	集会祭儀 9:00 Sr.テッシーのチーム	日曜学校
4	月			
5	火			聖書を学ぶ会 10:00
6	水			
7	木			
8	金		週日ミサ 9:30 菅原神父様	レクチオ・ディヴィナ ミサ後
9	土			役員会 14:30
10	日	受難の主日 (枝の主日)	主日ミサ 9:00 菅原神父様	日曜学校
11	月			
12	火			聖書を学ぶ会 10:00
13	水			
14	木	聖木曜日	『主の晩さん』 山科教会でのミサはありません	
15	金	聖金曜日	『主の受難』 19:00 瀧野神父様 ※この日の週日ミサ(9:30)はありません	大斎・小斎 レクチオ・ディヴィナ 休みます
16	土	聖土曜日		
		復活の主日	『復活の聖なる徹夜祭』ミサ 19:00 瀧野神父様	
17	日	復活の主日(日中)	『復活の主日(日中)』ミサ 9:00 瀧野神父様	日曜学校
18	月			
19	火			聖書を学ぶ会 10:00
20	水			
21	木			
22	金		週日ミサ 9:30 菅原神父様	レクチオ・ディヴィナ ミサ後
23	土			
24	日	復活節第2主日(神のいつくしみの主日)	主日ミサ 9:00 菅原神父様	日曜学校
25	月			
26	火			聖書を学ぶ会 休みます
27	水			
28	木			
29	金		週日ミサ 9:30 菅原神父様	レクチオ・ディヴィナ ミサ後
30	土			

◆例会は、当面お休みします

◆Sr.ロサ不在中、「聖書を学ぶ会」は休みます。

◆フランシスコ回勅『兄弟の皆さん』読書会、次回は5月7日(土) 午後4時です。